



看護学部

成人看護学（急性期）領域

領域のアピールポイント

当領域では、救急医療を必要とする人々、手術をうける人々、がんとともに生きる人々、終末期を迎える人々とその家族への看護に関する教育・研究を行っています。

また、当領域の教員は、大学病院の看護師を兼務しフライトナースとして活動したり、DMAT（災害派遣医療チーム）やJMTDR（国際緊急援助隊）に所属し、国内外の大規模災害や多数傷病者が発生した際の支援活動を行うとともに、災害支援に関する教育にも携わっています。



領域研究紹介

当領域では、救急搬送される患者や家族に関する研究を行っています。

これまでに、フライトナースが、事故が発生した現場など病院に搬送される前の段階において、患者の家族へ実践している看護支援の実態を明らかにすることを目的とした研究を行ってきました。

現在は、救急・集中治療領域における終末期看護に関する実践能力の向上に向けて、救急搬送され救急・集中治療領域で終末期を迎える患者・家族への看護実践を明らかとする研究に取り組んでいます。

所属する教員は、この他に、がん患者や終末期患者に対する看護、未破裂動脈瘤を抱える患者の不確かさに関する研究等を行っています。